

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名 CWらぼ 宇都宮
住所 宇都宮市二荒町8-1 渡清ビル3F
電話番号 028-678-8244

事業所番号 910102649
管理者名 菊地 恵
対象年度 令和4年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
180点 270点 355点 445点 540点 630点 720点 85点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない
40点 25点 20点 5点

(III) 多様な働き方(※)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
②利用者を職員として登用する制度
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
④フレックスタイム制に係る労働条件
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
⑤短時間勤務に係る労働条件
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
⑥時差出勤制度に係る労働条件
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
就業規則等で定めている
就業規則等で定めており、前年度の実績がある
小計(注1) 8点

(IV) 支援力向上(※)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
参加した職員が1人以上半数未満であった
参加した職員が半数以上であった
②研修、学会等又は学会誌等において発表
1回の場合
2回以上の場合
③視察・実習の実施又は受け入れ
いずれか一方のみの取組を行っている
いずれの取組も行っている
④販路拡大の商談会等への参加
1回の場合
2回以上の場合
⑤職員の人事評価制度
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している
⑥ピアサポーターの配置
ピアサポーターを職員として配置している
⑦第三者評価
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている
小計(注2) 7点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
1事例以上ある場合:10点

項目 点数
労働時間 5点 20点 30点 40点 45点 55点 70点 80点 30
生産活動 5点 20点 25点 40点 5
多様な働き方 0点 15点 25点 35点 35
支援力向上 0点 15点 25点 35点 25
地域連携活動 0点 10点 10

合計

105 点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	(株) マーベリック 就労継続支援A型 CWらぼ 宇都	事業所番号	910102649
住所	F320-0804宇都宮市二荒町8-1渡清ビル3F	管理者名	菊地恵
電話番号	028-678-8244	対象年度	2022年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 栃木県宇都宮市</p> <p>実施日程 2022年商談契約より</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>お祭りで使用する巾着を布を染めるところから製作。 根付の部分は栃木県伝統工芸士に製作依頼。 最後に、ござん刺しブローチを付けた。</p> <p>利用者数 等</p> <p>見本製作：5名 製作：10名</p>	<p><活動の様子></p> <p>栃木伝統工士認定の黒崎さんに 巾着の根付を制作していただいたすべて栃木県の木を</p> <p>制作した巾着 布を染めて文字を印刷 自社製品のござん刺しブローチをつけた</p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>地元の方に事業所の活動認知。伝統工芸品の認知。</p> <p>地域にとってのメリット 地元の活力。伝統工芸品を守る。</p> <p>対象者にとってのメリット 一人ひとりの技術・意識・工賃の向上。</p>	<p>伝統ある町のお祭り</p>  
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>施設で製作した巾着を販売し障がい者への理解・活動が地元へ広がった。 共生社会の実現に向け活動ができた。</p> <p>得られた成果</p> <p>とちぎの伝統工芸品を守り、長年にわたって開催されている地元のお祭りの活力となった</p> <p>課題点 今後の受注生産、販売につなげること。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>地元の方たちに事業所の活動と理解が広まった。 同時に栃木県の伝統工芸士さんと伝統工芸品を知っていただいた。 栃木県の木を使用し地元の皆様に喜んでいただけた。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>私どもの工芸でも障がい者の方が働いています。 障がい者の事業と「一緒に何かやれたらな」と考えていました。 巾着の根付のお話を頂き新たな製品への挑戦することもできました。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>これからも、さまざまなスタイルの製品を制作していきたいと考えています。 木を通してたくさんの方々と繋がりが持てるような活動をしたいと思います。</p>			
連携先企業名	クロサキ工芸	担当者名	黒崎啓弘